

(季節ごよみ) 5日(芒種)・11日(入梅)・21日(夏至)

(地域行事) 4日(日) 大正連合フェスタ(大正小学校)09時~

(L・L俳句)

ふと想う 浴衣の君よ いま何処 (主水介)
桑の実を 含めば 昭和甦る (たたえ)
純白の 枝もたわわに 大手毬 (益之助)



五月誕生の皆さん



《季節の風物詩》
(八十八夜)

寒暖の差が激しく体調を崩しやすい季節。
晴れの日には30度近くまで上昇することも。



6月の行事

アユの解禁や夏野菜の到来で、夏の味覚を楽しむことが出来る。

「6月の誕生花」 <バラ>

花言葉

★ 愛情、美、情熱、熱烈な恋

『5月例会』

日 時 5月18日(13時30分~15時)
場 所 第1集会所
出席者 44名(男 24女 20名)
5月誕生者 6名に祝品を贈呈。

- 開会宣言(柳沢副会長)
- 会長挨拶・報告(鈴木会長)
 - 黙祷(中村前会長を偲んで全員で黙とうをしました。)
- 5月誕生者のお祝い6名に祝品を贈呈。内、瀬戸口さん米寿のお祝いに、
村井さんより賞状を作成してもらい、会長より贈呈しました。 ☆(写真右下参照)
- 岸田理事による「健康の話とのびのび体操」
- 井関理事の「ワア・ハア・ハア~運動」を実施
- 鈴木恵津子さんによるハーモニカ演奏:中村前会長を偲んで「武田節」ほか
- ウクレレ同好会による演奏(カイマナヒラほか4曲)
- じゃんけんゲーム(3名の勝ち残り者に賞品)
- 民謡サークルと皆さんで輪踊り(東京音頭、区民ばやし)
- 参加者全員での合唱(ピアノ伴奏:鈴木健之さん)
- 恒例の3本締め(中川副会長)

○ 5月 1日現在 会員数 77名 (男 41名 ・ 女 36名)

『 6月例会 』

日 時 6月15日(木) 13時30分~15時

場 所 第1集会所

6月誕生者 5 名の方に祝品を贈呈

☆

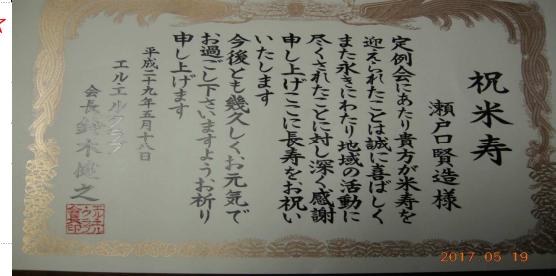
祝『おめでとうございます!』



松沢 治実さん(古稀)・芹沢 伸行さん(喜寿)・林 ミヤ子さん

瓜谷 幸子さん・白神 卓郎さん

内、芹沢さん(喜寿)につきお祝い金を贈呈します。



(会員投稿)

横浜薬科大学と県ドリームハイツの交流 ▷

横浜薬科大学(以下:浜薬大)が2006年4月にオープンして11年過ぎ、保野公園と一体になり、この地域に素晴らしい環境を提供してくれています。春、桜のシーズンには校内の桜並木を一般開放し地域との交流に貢献しており、新年や浜薬祭には図書館棟の最上階の展望室に上がることが出来、相模湾や富士山や丹沢の山々及びハイツの全体の展望が楽しめます。県ハイツの夏祭りには、昼の神輿は浜薬大の職員、学生さん15名余りが担ぎ手として参加して祭りを盛り上げてくれています。秋のドリームフェスタには弦楽演奏グループが演芸部門に参加し好評を博しています「保野公園の集い」の焼き芋のお手伝いに浜薬大夢Rグループが参加しています。卓球(ニコニコクラブ)は体育館を使用させていただき、素晴らしい環境に皆さん喜んで楽しんでいます。浜薬大主催の「歩こう会」は、4月で90回になりました。ウォーキング活動を通じ、地域住民間及びボランティアとの交流を図る趣旨で、毎月1回、日曜日に平均70名くらいが参加しており、エル・エル・クラブ員は常時15人位参加して健康増進に励んでいます。

このように横浜薬科大学は地域との交流に積極的で その存在価値を高めています。

